

# 令和 5 年度第 2 回今金町地域公共交通 活性化協議会 議事要旨

日 時：令和 5 年 10 月 4 日（水）午後 2 時 00 分～午後 2 時 20 分

場 所：今金町民センター 1 階大ホール

出席委員：中 島 会 長 今金町長  
勝 山 副 会 長 自 治 町 内 会 連 合  
久ヶ澤 監 事 今金町商工会  
天 沼 委 員 自 治 町 内 会 連 合  
酒 井 委 員 国 土 交 通 省 北 海 道 運 輸 局 函 館 運 輸 支 局  
山 本 委 員 北 海 道 檜 山 振 興 局 地 域 政 策 課  
伊 藤 委 員 函 館 建 設 管 理 部 今 金 出 張 所  
中 野 委 員 今 金 町 老 人 ク ラ ブ 連 合  
西 川 委 員 函 館 バ ス 株 式 会 社（柴田係長代理出席）  
松 本 委 員 有 限 社 東 ハ イ ヤー（尊保総務部長、中川今金出張所長随行）  
大 岩 委 員 函 館 地 区 交 通 運 輸 産 業 労 働 組 合 協 議 会  
岸 委 員 今 金 町 保 健 福 祉 課  
由 浅 委 員 今 金 町 公 施 設 課  
早 坂 委 員 今 金 町 教 育 委 員 会 事 務 局  
杉 山 委 員 今 金 町 国 保 病 院

欠席委員：辻 監 事 今 金 町 社 福 祉 協 議 会  
武 田 委 員 せ た な 警 察 署

事 務 局：今金町まちづくり推進課 鈴木課長、佐藤課長補佐、松永主事補

## 1 中 会 長（町長）あいさつ

大変お忙しい中お集まりいただきありがとうございます。本町につきましては、関係法令のもと今金町地域公共交通 計画を策定したところであります。本日議題としている施策について、それぞれの立場から忌憚のないご意見をいただければと考えております。住民にとって、時には命に係わることもあるような貴重な足の整備のため、本日はよろしくお願いたします。

## 2 議 題

### （1）役員を選出について（副会長 1 名・監事 2 名）会長指名

要綱第 5 条第 3 項の規定に基づき、会長指名により次のとおり選出。

【副会長】勝山 英敏 氏（自治町内会連合）

【監事】辻 紀英 氏（今金町社福祉協議会）

久ヶ澤正幸 氏（今金町商工会）

3 名は前任期に引き続き選出。

## (2)【函館バス】瀬棚線（721系統）運行経路変更に伴う実証運行について

### 【事業概要】

- ・令和5年1月に策定された「今金町地域公共交通計画」に掲載の施策として、「道道936号線」から「国道230号」に運行経路を変更し、10分間の所要時間短縮及び13.1kmの運行距離短縮を図る。

### 【想定スケジュール】

- ・実証運行期間：令和6年1月～3月
- ・本格運行開始：令和6年4月～

### 【時刻表の変更】

- ・「JR長万部駅での札幌、函館発着便への待ち時間短縮」、「檜山北高等学校及び今金高等養護学校への通学に支障が無いこと」、この2点を重視して時刻表を改正する。
- ・北住吉～花石間において10分の短縮、調整を行う。

事務局説明のうえ、承認をいただきました。

## (3)【東ハイヤー】患者バスからデマンドバスへの移行に伴う実証運行について

### 上地区（美利河・花石・中里地区）

### 【事業概要】

- ・前述の運行経路変更に伴い、現運行ルートで利用している住民の足を確保するため患者バスからデマンドバスへの移行を検討。計画には「タクシー運賃の低廉化制度の新設」と掲載していたが、令和5年2月に地区住民を対象に説明会を行ったところ、代替交通とするのであればデマンドバスへの移行について要望を受けていた。

### 【想定スケジュール】

- ・実証運行期間：令和6年1月～3月
- ・本格運行開始：令和6年4月～

### 【時刻表・運行経路】

- ・現行の患者バスをベースとして実証運行を実施するため、月・土曜日の運行はせず、時刻表については帰り便（今金市街上地区）の時刻を改正、また運行経路についても同様するが、予約によってルートを変更する場合がある。

### 【実証運行に係る予算】

- ・東ハイヤー算出の791,000円とし、道補助金（令和5年度地域交通支援事業費補助金）を活用予定（全額補助）。

## 西部地区（神丘・鈴岡地区）

### 【事業概要】

- ・現在、予約バス「ルンるん号」が運行しておらず、交通空白地域となっている西部地区（神丘・鈴岡地区）について、現行の患者バスからデマンドバスへの移行による足の確保を検討。

### 【想定スケジュール】

- ・実証運行期間：令和6年1月～3月
- ・本格運行開始：令和6年4月～

### 【時刻表・運行経路】

- ・現行の患者バスをベースとして実証運行を実施するため、土曜日の運行はせず、時刻表については帰り便（今金市街西部地区）の時刻を改正、また運行経路についても同様とするが、予約によってルートを変更する場合がある。

### 【実証運行に係る予算】

- ・東ハイヤー算出の791,000円とする。

## 事務局説明のうえ、承認をいただきました。

### 【質疑・応答・意見交流】

（天沼委員）デマンドバスへの移行は地元住民として念願であったため大変嬉しく思います。運行ルート（案）について、利用者のニーズに応じて変更することは可能か。

（鈴木課長）あくまでも患者バスのベースとして提示しているため、可能である。11月中旬頃には住民説明会を開催したいと考えており、その際に、予想される利用者がありましたら原案で示している地先以外にも、ある程度の範囲内であれば東ハイヤーと協議の上対応したいと考えている。

（天沼委員）ありがとうございます。住民説明会も開催されるとのことです。高齢者の免許返納が多く見られるため、ぜひ利用するように地域からも呼びかけていきたい。

（早坂委員）檜山北高等学校への通学に対して配慮をしていただきたい。特に、花石・中里・住吉地区は高校生がおり、函館バスを利用し通学していることから支障のないような接続について検討していただきたい。

（中島会長）接続については各事業者にも配慮いただく場面もあると思うが、大切なことであるため、支障のないよう事務局を中心に整えていただきます。

(酒井委員) 今金町地域公共交通 計画には、函館バス瀬棚線(721系統)の運行経路変更に伴う現運行ルート利用者への代替交通 として「タクシー運賃の低廉化制度の新設」と記載 されているが、実際 に行うのは「患者バスからデマンドバスへの移行」であるため、計画そのものを変更する必要がある。  
本格運行の内容が決まりましたら、計画変更の手続きをしていただきたい。

(中島 長) 情報提供いただきありがとうございます。手続きの際 にはお世話になるかと存じますのでご教授いただきますようよろしくお願いいたします。

### 3 その他

- ・委員、事務局ともに特段なし。

### 4 閉会

(中島 長) 今後、実証運行をしていく中で各自 自治体の実態が見えてくることと思われ  
ます。本格運行へ向け、また改めて共有 することで、より良いものにした  
いと考えているため、それぞれの立場においてご意見賜りますよう、引き  
続きどうぞよろしくお願いいたします。本日はありがとうございました。

以 上